

令和2年度

置賜総合支庁運営プログラム

令和2年7月
置賜総合支庁

令和2年度 置賜総合支庁施策体系

I 第4次山形県総合発展計画の推進

1 「置賜」地域の総合力を結集した高付加価値産業群への進化

- ① 高い付加価値を創出するものづくり産業の競争力の強化
- ② 競争力の高い稼げる農業と「農と食」の連携による魅力の向上
- ③ 置賜版「森林ノミクス」の展開
- ④ 置賜ならではの資源を戦略的に活用した誘客の促進とインバウンドの拡大

2 「置賜」の持続的発展を支える、活力あふれる地域社会の形成

- ⑤ 結婚支援や妊娠・出産から子育てまでの切れ目のない支援体制の推進
- ⑥ 幅広い世代が住み慣れた地域で、健康で安心して暮らすための取組みの推進
- ⑦ 郷土愛を育み、互いに輝きあう地域づくりの推進

3 人々の交流で賑わう「置賜」を支え、地域の価値を高める社会基盤の形成

- ⑧ 高速交通ネットワークの形成促進
- ⑨ 地域公共交通の充実・確保
- ⑩ 再生可能エネルギーの導入促進による低炭素社会形成の推進
- ⑪ 安全・安心で暮らせる地域づくりの推進

令和2年度 置賜総合支庁 主要事業

I 第4次山形県総合発展計画の推進

1 「置賜」地域の総合力を結集した高付加価値産業群への進化

施策の推進方向と主な取組み

① 高い付加価値を創出するものづくり産業の競争力の強化

K P I	置賜地域の製造業付加価値額					
	基準値 (H29年度) :	2,422 億円				
	指標値	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
		2,543 億円	2,664 億円	2,785 億円	2,906 億円	3,027 億円
	置賜地域における企業連携数 (累計)					
	基準値 (R1年度) :	1 グループ				
指標値	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	
	2 グループ	3 グループ	4 グループ	5 グループ	6 グループ	

【令和2年度における課題と対応 (前年度からの見直し・新たな取組みの内容)】

(課題)

- ・置賜地域には大手企業の生産拠点や中小のものづくり企業が集積しているが、多くが部品加工や組立型企业であり必ずしも高い付加価値を創出できていない
- ・地元山形大学工学部があるが、同学で有する新技術等の地元企業への移転・普及が十分ではない
- ・ものづくり企業が集積しているものの企業間の連携が十分ではない

(対応)

- ・多様な連携による地域ものづくり産業の付加価値向上
⇒山形大学工学部の有する新技術等の移転促進のための勉強会の開催
⇒地域内外のものづくり企業との研修会、展示会等への出展支援

【令和2年度関連事務事業】

(単位：千円)

事業名	予算額 (前年度)	区分※	事業概要
地域中小企業連携促進事業費(置賜高付加価値産業支援事業)	475 (475)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・山形大学工学部の有する新技術等に関する勉強会、ものづくり企業が連携して開催する商談会等への支援 (本庁予算)

地域中小企業連携促進事業費（置賜次世代ものづくり人材育成支援事業）	475 (475)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・若手技術者を対象とした要素技術に関する研修会、地域企業と長井工業高校とのロボット製作協働プロジェクト等への支援 (本庁予算)
地域若者人材確保対策事業費（置賜地域高度人材確保対策事業）	674 (674)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・米沢市内3大学等と連携して実施する、学生とその保護者を対象とした企業見学バスツアーの開催への支援 (本庁予算)
人材確保・生産性向上推進事業費（置賜地域人材確保進事業）	1,210 (500)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	・地域の企業、学校（高校生）及び行政等のパイプ役の配置による、地域企業の情報発信の支援活動の推進 (本庁予算)
人材確保・生産性向上推進事業費（新卒者等早期離職防止事業）	164 (164)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・企業経営者の意識改革に向けた「経営者セミナー」の実施、入社3年目までの社員を対象とした交流会の開催 (本庁予算)
人材確保・生産性向上推進事業費（高校生と地域企業との交流事業）	122 (160)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・進学校の高校生を対象に、地域の事業者等による講演会、セミナー、交流会等の開催 (本庁予算)
計	3,120 (2,448)		

※「新規」は今年度新規事業、「見直し」は昨年度から見直しを行った事業、「継続」は昨年度からの継続事業

② 競争力の高い稼げる農業と「農と食」の連携による魅力の向上

K P I	園芸振興作物（9品目）の産出額					
		基準値（H30年度）： 25.5億円				
	指標値	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
		26.3 億円	27.2 億円	28.1 億円	29.0 億円	30.0 億円
	繁殖雌牛頭数					
		基準値（H30年）： 2,819頭				
	指標値	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
		2,950 頭	3,000 頭	3,050 頭	3,080 頭	3,100 頭
	地域農産物を活用した新商品の開発数（累計）					
		基準値（R1年度）： 6点				
	指標値	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
		11点	16点	21点	26点	31点
	生産基盤整備事業計画地区及び実施地区における新たな作物の導入面積（累計）					
		基準値（H30年度）： 20ha				
	指標値	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
	37ha	56ha	83ha	102ha	124ha	

【令和2年度における課題と対応（前年度からの見直し・新たな取組みの内容）】

<p>(課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県産ブランド米「つや姫」「雪若丸」の高品質生産と栽培の省力化、低コスト化 ・ 「えだまめ」「アスパラガス」の品質や生産性の向上、高収益な「シャインマスカット」や「きゅうり」の生産拡大、「ダリア」の出荷期間の拡大等による園芸作物の産出額向上 ・ 「置賜生まれ置賜育ちの米沢牛」の実現に向けた繁殖雌牛の増頭や規模拡大による生産性向上等が必要 ・ 置賜の豊かな農産物と食文化が置賜の食の魅力発信と商品販売力の向上や6次産業の推進による農林漁業者の所得向上につながっていない ・ 水田畑作の連作障害対策として飼料作物「実取りとうもろこし」の導入について、畜産農家と連携した取組みを推進しているが、作付面積の拡大及び団地化が低調 <p>(対応)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 米の高品質・良食味安定生産と生産コスト低減 ⇒ 技術実証などによる「つや姫」「雪若丸」を中心とした県産米の高品質・良食味安定生産と省力・低コスト技術の導入促進 ・ 園芸作物の産出額向上 ⇒ 「えだまめ」の品質向上対策の促進、「アスパラガス」や「きゅうり」の低コスト等技術の普及、団地化等生産性向上のための生産基盤整備への支援

⇒「シャインマスカット」等の高品質安定生産と出荷期間拡大に向けた実証ほ設置や技術指導
⇒ダリアの品質向上と出荷期間の拡大に向けた施設栽培技術の実証
⇒園芸作物をはじめとする置賜農畜産物の需要拡大に向けた近隣県での産直キャンペーンの実施
⇒基盤整備実施地区の営農検討会や実証ほ場において、飼料作物の導入や畜産農家との連携を試行し、互いのメリットを確認しながら取組みの拡大を促進
・繁殖雌牛増頭の促進
⇒繁殖経営の規模拡大のための畜舎整備や子牛増頭を国や県の補助金活用により支援
⇒省力化に向けた簡易放牧の普及やICT技術活用の研究、耕畜連携による飼料の自給率向上に向けた取組み
・地域農産物を活用した新商品開発への支援
⇒農林漁業者・食品製造業者・観光業者等の連携による新商品等の開発・販路開拓支援

【令和2年度関連事務事業】

(単位：千円)

事業名	予算額 (前年度)	区分	事業概要
第2期山形枝豆・夏すいか日本一プロジェクト事業費ほか(置賜園芸産地強化支援事業)	613 (613)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・えだまめ・アスパラガスの生産拡大に向けた技術研修会の開催や技術実証、ダリアのハウス栽培導入による長期出荷体制の確立・普及等 (本庁予算)
地域園芸産地技術開発・支援事業費	1,700 (1,943)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	・おかひじき、ダリア、アルストロメリア、わさびな等の技術実証、園芸作物の産地づくり支援 (本庁予算)
自給飼料生産対策事業費(耕畜連携による子実用とうもろこし自給実証事業)	516 (516)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・飼料とする子実用とうもろこしの生産拡大、利用推進に向けた現地実証試験の実施等 (本庁予算)
自給飼料生産対策事業費(未利用農地を活用した簡易放牧取組拡大事業)	200 (200)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・耕作放棄地等における簡易放牧の推進に向けた実証ほ場の設置、畜産農家や耕種農家の普及啓発 (本庁予算)
地域農業振興会議費	1,738 (1,738)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・近隣県におけるPRキャンペーンの実施、「おきたま食の応援団」活動を核とした置賜産農畜産物の魅力発信等
食の至宝雪国やまがた伝統野菜推進事業費(山形おきたま伝統野菜振興事業)	267 (267)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・新たな伝統野菜の認定等に係る協議会の開催、道の駅や飲食店等との連携によるフェアの開催等 (本庁予算)
6次産業化総合推進事業費ほか(おきたま6次産業事業化推進事業)	436 (436)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・地域資源を活用した土産品・加工食品の開発支援、観光事業者等と連携した食と農の情報発信、紅花産地イメージに係るPR活動の支援 (本庁予算)

水田畑地化基盤強化対策事業費 (栽培実証ほ調査)	3,000 (2,500)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・新たな作物導入に必要な栽培技術の実証展示を通じて、高収益・高品質を確保する栽培技術の普及、流通・販売までを総合的に支援 (本庁予算)
計	8,470 (8,213)		

③ 置賜版「森林ノミクス」の展開

K P I	置賜産材の木材(素材)生産量					
	基準値(H30年度): 109千m ³					
	指標値	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
	135 千m ³	140 千m ³	145 千m ³	150 千m ³	155 千m ³	

【令和2年度における課題と対応(前年度からの見直し・新たな取組みの内容)】

<p>(課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・境界が不明瞭な森林境界の明確化が必要 ・集成材工場や木質バイオマス発電の稼働により増大する木材需要への対応が必要 ・山地災害の防止や保安林等の守るべき森林の適正な保全・管理が必要 ・松くい虫被害やナラ枯れ被害、近年拡大しているクマによる剥皮被害など、森林病虫獣害に対する的確な対応が必要 ・品質・性能の確かな製材品の利用拡大や地域の豊富な広葉樹資源を用材として利用拡大していくことが必要 ・県民全体の森林資源を率先利用する意識の醸成が必要 <p>(対応)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・置賜産材の生産力強化 <ul style="list-style-type: none"> ⇒森林所有者の意向を確認しながら、置賜全体での森林境界明確化の推進 ⇒森林経営計画策定への取組みを推進するとともに、路網や高性能林業機械等の生産基盤の整備の推進 ・置賜産材の需要拡大 <ul style="list-style-type: none"> ⇒品質・性能の確かな置賜産材の普及拡大 ⇒置賜「地材地住」ネットワークと連携した広葉樹も含めた置賜産材のPR・需給情報などの情報発信 ⇒公共施設の木造・木質化の推進、木質バイオマス発電施設への木材の安定的供給体制の構築 ・活力が低下した里山や荒廃した森林の計画的な整備 <ul style="list-style-type: none"> ⇒森林の多面的機能を高度に発揮するための保安林の適正管理と治山事業や森林病虫獣害等防除事業の確実な実施 ⇒活力が低下した里山や荒廃した森林の計画的な整備 ・やまがた緑環境税の活用 <ul style="list-style-type: none"> ⇒県民参加の森づくり活動の更なる促進
--

【令和2年度関連事務事業】

(単位：千円)

事業名	予算額 (前年度)	区分	事業概要
やまがた森林ノミクス推進事業費 (置賜産材需給安定化対策事業)	217 (217)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・置賜産木材の安定的な供給体制の構築に向けたプロジェクト会議、公共施設等の木造・木質化推進に係る研修会の開催、JAS 製材利用の実態調査 (本庁予算)
置賜バイオマス利用促進事業費	300 (601)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・木質バイオマス資源の利用促進のための木質系燃料機器の普及促進及びマツ資源の有効活用を図るための調査、検討
森林病虫害防除事業費(「置賜の森をみんなの手で」事業)	300 (300)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・置賜地域の森林病虫害獣被害の拡大抑制、軽減及び新たな被害発生阻止を図るため、「置賜森林病虫害獣対策協議会」の活動の支援 (本庁予算)
おきたま源流の森づくり活動推進事業費	323 (397)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・県民参加の森づくりの推進に向けた環境整備及び森づくり活動等の指導者の育成・確保
計	1,140 (1,515)		

④ 置賜ならではの資源を戦略的に活用した誘客の促進とインバウンドの拡大

K P I	観光者数					
	基準値 (H30 年度) : 8,990 千人					
	指標値	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
		— ※1	9,300 千人	9,400 千人	9,500 千人	9,600 千人
	外国人旅行者受入数					
	基準値 (H30 年) : 15,686 人					
指標値	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	
	— ※2	24,000 人	28,000 人	33,000 人	38,000 人	

※1 新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う観光イベントの中止や県域を越える移動の制限など、今年度の動向について見通すことが困難であるため。

※2 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に係る入国制限が行われており、今年度の動向について見通すことが困難であるため。

【令和2年度における課題と対応 (前年度からの見直し・新たな取組みの内容)】

(課題)
<ul style="list-style-type: none"> ・東北中央自動車道の開通や各地の道の駅の開業を契機として、国内外からの観光客の受入態勢の整備を進め、更なる交流人口の拡大を図ることが必要 ・置賜地域の外国人旅行者受入数は、県内4ブロックで最も少ないため、各種の招請事業や商談会を活用し、置賜地域の魅力を発信することが必要

<p>(対応)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県南のゲートウェイである「道の駅米沢」及び南東北3県を結ぶ「高速道路環状ネットワーク」などを活用し、各市町や関係機関との連携のもと、置賜地域全体への周遊や滞在を促進 <ul style="list-style-type: none"> ⇒ 置賜地域ならではの資源（米沢牛や地酒・ワインなどの美食美酒、温泉、精神文化、冬の魅力としての雪 など）を活用したテーマ性のある誘客対策 ⇒ 観光客のニーズを捉えた戦略的な情報発信 ⇒ 招請事業や商談会を活用した観光プロモーション
--

【令和2年度関連事務事業】 (単位：千円)

事業名	予算額 (前年度)	区分	事業概要
観光振興推進事業費	2,100 (2,100)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	<ul style="list-style-type: none"> ・ 山形おきたま観光協議会及びやまがた冬のあった回廊キャンペーン実行委員会の運営支援 ・ 置賜さくら回廊観光推進会議の取組支援
地域広域観光推進事業費	2,274 (2,474)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	<ul style="list-style-type: none"> ・ 置賜地域ならではの資源を活用したテーマ性のある誘客対策の実施 ・ 隣接県域との連携促進 ・ 観光案内ガイドのスキルアップ研修への支援 ・ インバウンド受入態勢の整備 <p style="text-align: right;">(本庁予算)</p>
新たな交流を生み出す地域・まちづくり推進事業費（越後米沢街道・十三峠活用整備支援事業）	110 (110)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	<ul style="list-style-type: none"> ・ 越後米沢街道・十三峠の歴史的価値を高め魅力発信に向けたパンフレット作成及び「越後米沢街道・十三峠交流会」との連携強化
新たな交流を生み出す地域・まちづくり推進事業費（次代に繋ぐ土木史跡活用保全事業）	972 (945)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	<ul style="list-style-type: none"> ・ 土木学会選奨土木遺産「直江石堤」周辺の環境保全、同「万世大路」の里程標等の設置、「万世大路」のパンフレットの更新
総合支庁地域政策推進費（西置賜地域課題解決推進事業）	120 (-)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	<ul style="list-style-type: none"> ・ 西置賜地域における関係・交流人口の創出に向けた地域資源PRパンフレットの作成による情報発信
計	5,576 (5,629)		

2

「置賜」の持続的発展を支える、活力あふれる地域社会の形成

施策の推進方向と主な取組み

⑤ 結婚支援や妊娠・出産から子育てまでの切れ目のない支援体制の推進

K P I	「置賜地域みんなで子育て応援団」の賛助会員数（累計）					
	基準値（R1年度）： 61 団体					
	指標値	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
		81 団体	86 団体	91 団体	96 団体	100 団体

【令和2年度における課題と対応（前年度からの見直し・新たな取組みの内容）】

（課題）

- ・各市町等の婚活事業の広域的展開や仲人活動実践者の活動のさらなる活性化が必要
- ・地域全体で子育てを応援する機運のさらなる高まりが必要
- ・各市町の相談拠点である「子育て世代包括支援センター」の機能充実が必要
- ・発達障がい児や医療的ケア児の地域での支援体制の充実が必要

（対応）

- ・婚活事業における各市町等との連携強化、仲人活動実践者の交流促進
⇒各市町等との情報共有、仲人活動実践者対象の研修及び交流会の開催
- ・「置賜地域みんなで子育て応援団」活動の積極的展開
⇒専用ホームページ「ウキウキたむたむ」による情報発信の強化、応援団への参加促進
- ・「子育て世代包括支援センター」の機能充実への支援
⇒母子保健担当者の情報交換会、先進事例研修等の開催
- ・関係機関との連携による発達障がい児、医療的ケア児への支援
⇒置賜地域気になる子支援ネットワーク、医療的ケア児支援連絡会による支援策の検討

【令和2年度関連事務事業】

（単位：千円）

事業名	予算額 （前年度）	区分	事業概要
結婚支援事業		<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・管内仲人実践者との情報交換の開催 (ゼロ予算事業)
子育て県民運動 推進費（地域みんな で子育て応援 団事業）	270 (648)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・定例会、情報交換会の開催 ・子育て情報サイトの運営 ・子育て支援技術力向上事業 (本庁予算)
誰もが安心して 暮らせる地域づ くり推進事業費 （安心子育て支 援事業）	205 (205)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・気になる子支援ネットワーク会議の開催 ・保育士等へのスーパーバイズ事業（個別面接指 導等）
計	475 (853)		

⑥ 幅広い世代が住み慣れた地域で、健康で安心して暮らすための取組みの推進

K P I	医療機関、介護施設、在宅ケアの円滑な調整役となる看護職の養成数 (職場交流研修受講者数)					
	基準値 (R1 年度) : 22 人					
	指標値	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
		— ※1	28 人	32 人	36 人	40 人
	置賜発の低栄養予防レシピを学んだ地域住民数 (累計) (食生活改善推進員等による直接伝達人数)					
	基準値 : —					
指標値	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	
	— ※2	7,200 人	10,800 人	14,400 人	18,000 人	

※1 新型コロナウイルス感染症の対応により、病院看護職の研修実施が極めて困難であるため。

※2 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に係る普及研修会への参集や伝達等今後の活動が見通せないため。

【令和2年度における課題と対応 (前年度からの見直し・新たな取組みの内容)】

(課題)
<ul style="list-style-type: none"> ・在宅医療や地域包括ケアの推進に向け、病院・介護施設・訪問看護ステーション等、関係機関の連携強化が必要 ・健康長寿に向けた低栄養予防を推進するためには、高齢者だけでなく若い世代のうちから健康な食生活を促進することが必要
(対応)
<ul style="list-style-type: none"> ・医療・介護・在宅ケアの連携強化 <ul style="list-style-type: none"> ⇒看護職を対象とした職場交流研修の実施 (希望があった場合に対応) ⇒病院・介護施設・訪問看護ステーション等の連携強化に向けた医療・介護合同会議の開催 ・低栄養予防の普及啓発 <ul style="list-style-type: none"> ⇒県立米沢栄養大学や民間企業等の関係機関と連携した、低栄養予防レシピ集や啓発パンフレット等の活用による効果的な普及策の協議・実践 ⇒市町の食生活改善推進員等を対象とした集合の形をとらない伝達や広報活動

【令和2年度関連事務事業】

(単位：千円)

事業名	予算額 (前年度)	区分	事業概要
地域医療提供体制の推進(訪問看護体制)	416 (441)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・スキルアップ研修等による看護師の技術向上支援 ・検討会等による訪問看護提供体制の整備促進 (本庁予算)
誰もが安心して暮らせる地域づくり推進事業費 (元気な在宅高齢者健康増進支援事業)	116 (236)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・健康長寿の実現に向けた地域への低栄養予防啓発の強化 ・栄養支援関係者のネットワークづくりの推進
計	532 (677)		

⑦ 郷土愛を育み、互いに輝きあう地域づくりの推進

K P I	置賜地域の高校卒業者の県内定着率（地元就職率）					
	基準値（R1 年度）：	75.0%				
	指標値	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
		76.4%	77.8%	79.2%	80.6%	82.0%
	置賜の魅力を発信する SNS のフォロワー数					
	基準値（R1 年）：	200 人				
	指標値	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
		300 人	400 人	500 人	550 人	600 人
	農山村の元気な地域づくりに向けた行動計画策定地区数（累計）					
	基準値（H30 年度）：	8 地区				
	指標値	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
		10 地区	12 地区	14 地区	16 地区	18 地区

【令和 2 年度における課題と対応（前年度からの見直し・新たな取組みの内容）】

<p>（課題）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地元の大学・高校等を卒業した若者・保護者に地域企業の魅力が十分伝わっておらず、県外流出につながっている ・「おきたま元気創造ラボ」では置賜の魅力の掘り起こしと情報発信に取り組んできたが、置賜の魅力が県内外に十分知られていない ・集落等組織の弱体化により、農山村地域等に存在する有形・無形の豊かな地域資源の活用が難しい現状 <p>（対応）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県内就職率の向上 ⇒地元の大学生や高校生等に地域企業の魅力を知ってもらう場の創出 ・置賜の魅力等の情報発信強化 ⇒「おきたま元気創造ラボ」の新たなモデル事業の企画・実施 ・持続可能な地域づくりを推進 ⇒地域内での話し合いを支援しながら、地域資源を活かした産業の創出

【令和 2 年度関連事務事業】

（単位：千円）

事業名	予算額 （前年度）	区分	事業概要
地域若者人材確保対策事業費（置賜地域高度人材確保対策事業）（再掲）	674 (674)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・米沢市 3 大学等と連携して実施する学生とその保護者を対象とした企業見学バスツアーの開催への支援 (本庁予算)

人材確保・生産性向上推進事業費 (置賜地域人材確保推進事業) (再掲)	1,210 (500)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・地域の企業、学校(高校生)及び行政等のパイプ役の配置による地域企業の情報発信の支援活動の推進 (本庁予算)
多様な主体による協働推進事業費(若者による置賜の元気創造事業)	813 (813)	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	・地域の若者及び若手行政職員で構成する「おきたま元気創造ラボ」による地域課題解決に向けたモデル事業の企画・実施
移住定住・人材確保戦略的展開事業費(おきたま若者のシビックプライド向上事業)	500 (-)	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	・高校生を対象とした地域で活躍する若者の生き方を学ぶプログラムの実施 (本庁予算)
置賜文化活動支援事業費	1,387 (1,387)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・「置賜文化フォーラム」が実施する文化事業への支援(文化事業への助成、置賜こども芸術祭の開催等)
芸術文化振興事業費	4,068 (4,068)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・置賜文化ホールで実施する、地域の文化創造事業や能楽関係事業への支援
元気な地域づくり支援プロジェクト事業費	80 (80)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・地域ごとに行う地域づくりのプログラムや実践活動に移行するまでのノウハウを提供 (本庁予算)
がんばる中山間農業・農村省力化パイロット事業費	8,250 (-)	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	・農地管理の省力化及び農村の担い手育成・確保を支援 (本庁予算)
計	16,982 (7,522)		

施策の推進方向と主な取組み

⑧ 高速交通ネットワークの形成促進

K P I	新潟山形南部連絡道路、一般国道 287 号米沢長井道路の供用率（東北中央自動車道含む）					
	基準値（R1 年度）： 49%					
	指標値	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
	49%	49%	49%	61%	61%	

【令和 2 年度における課題と対応（前年度からの見直し・新たな取組みの内容）】

（課題）

- ・新潟山形南部連絡道路については、一般国道 113 号梨郷道路（国直轄事業）の令和 5 年度の開通見通しが公表されており、令和元年度に着手した小国道路についても、さらなる事業促進が必要
- ・アクセス道路となる一般国道 287 号米沢長井道路（県事業）の整備推進が必要

（対応）

- ・高速交通ネットワークとアクセス道路の整備
 - ⇒梨郷道路の見通しどおりの供用開始及び小国道路のさらなる事業促進に向け、新潟山形南部連絡道路整備促進期成同盟会とともに要望活動や啓発活動を展開
 - ⇒中期計画期間内における一般国道 287 号米沢長井道路の完成・供用

【令和 2 年度関連事務事業】

（単位：千円）

事業名	予算額 （前年度）	区分	事業概要
交通ネットワーク形成促進事業費（置賜道路ネット強化事業）	195 (194)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・新潟山形南部連絡道路建設促進期成同盟会活動への助成 ・要望活動への参加
道路改築事業費	1,279,000 (1,000,000)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・橋梁工事、道路改良工事 (本庁予算)
計	1,279,195 (1,000,194)		

⑨ 地域公共交通の充実・確保

K P I	置賜地域における公共交通機関（JRを除く）の一人当たりの利用回数					
	基準値（直近3ヵ年平均）： 4.8回					
	指標値	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
	— ※	4.8回	4.8回	4.8回	4.8回	4.8回

※ 緊急事態宣言を踏まえた全国的な外出自粛や学校の臨時休業により、今年度の動向について見通すことが困難であるため。

【令和2年度における課題と対応（前年度からの見直し・新たな取組みの内容）】

<p>(課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「山形鉄道(株)新経営改善計画」、「フラワー長井線沿線地域公共交通網形成計画」及び「鉄道事業再構築実施計画」に基づき、引き続き利用拡大に取り組む必要がある ・路線バスの廃止等がある中、生活交通確保や利用拡大に取り組む必要がある ・新型コロナウイルス感染症により大幅に落ち込んだ管内路線の維持・確保 <p>(対応)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域公共の確保・維持 <ul style="list-style-type: none"> ⇒関係機関と連携したフラワー長井線の利用拡大に向けた取組みを支援 ⇒バス・デマンド交通などの地域公共交通の生活交通確保や、利便性向上等による利用拡大に向け、関係機関が連携した取組みを支援

【令和2年度関連事務事業】

(単位：千円)

事業名	予算額 (前年度)	区分	事業概要
フラワー長井線 活性化事業費	28,522 (28,522)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・フラワー長井線の活性化を図るために沿線2市2町と協調して実施する財政支援及び利用拡大の推進
計	28,522 (28,522)		

⑩ 再生可能エネルギーの導入促進による低炭素社会形成の推進

K P I	小規模な再生可能エネルギーの導入量（累計）					
	基準値（H30年度）： 3,061kW					
	指標値	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
	3,200kW	6,400kW	9,600kW	12,800kW	16,000kW	

【令和2年度における課題と対応（前年度からの見直し・新たな取組みの内容）】

<p>(課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・太陽光発電、バイオマス発電の導入が拡大している一方で、導入が進んでいない熱利用設備等の普及に注力する必要がある。 <p>(対応)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・再生可能エネルギーの導入促進

⇒再生可能エネルギーの導入促進を図るための協議会及び主に当該協議会構成員を対象とした講演会の開催
⇒各種支援制度の周知

【令和2年度関連事務事業】 (単位：千円)

事業名	予算額 (前年度)	区分	事業概要
環境保全活動推進事業費(環境先進地形成推進事業)	326 (326)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・低炭素社会実現に向けた、再生可能エネルギー等の導入促進を図るための協議会等の開催
計	326 (326)		

⑪ 安全・安心で暮らせる地域づくりの推進

K P I	自主防災組織の組織率					
	基準値 (R1 年度) : 83.3%					
	指標値	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
	85%	87%	89%	92%	95%	

【令和2年度における課題と対応(前年度からの見直し・新たな取組みの内容)】

<p>(課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・置賜地域全体の自主防災組織率は向上しているが、組織の結成が進んでいない市町があり、全体の組織率が低迷している ・組織は結成したものの、活動が停滞している組織が多い <p>(対応)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自主防災組織の組織率向上及び体制強化 <ul style="list-style-type: none"> ⇒市町と連携を図りながら、未組織地区の役員等地域活動の中心となる方々を対象に、県の自主防災アドバイザー等を活用し、結成に向けた検討会の開催 ⇒既存組織の住民等を対象にした、自主防災活動の活性化研修会の開催 ⇒啓発冊子の配布や、出前講座の開催等による防災意識の高揚
--

【令和2年度関連事務事業】 (単位：千円)

事業名	予算額 (前年度)	区分	事業概要
安全安心地域づくり推進事業費	330 (377)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・災害時の被害最小化を図るため、地域防災力の核となる自主防災組織の育成・強化、災害に強い防災体制の整備 ・市町防災・災害復旧担当職員等を対象にした災害時の応急対応力向上や課題・ノウハウの共有のための研修会の開催
計	330 (377)		